



HANABUSA
CLINIC

<https://www.hanabusaclinic.com/>

WOMEN'S

当院では個人情報保護法に基づいて医療情報の管理を行っており、個人情報の保護に厳重な注意を払っています。

凍結保存中止同意書

患者様控え

下記二つの枠内に必ずご記入ください

- ・ 保存中止を希望する凍結日（または再凍結日）をご記入ください。
- ・ 保存した種類のいずれかに○印をご記入ください。
- ・ 保存中止を希望する凍結日が複数ある場合は、全ての日付をご記入ください。

英ウィメンズクリニック 院長殿

凍結日

保存した種類

年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)
年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)
年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)

※凍結日は凍結時にお渡しした同意書または凍結記録を参考にご記入ください。

保存中止後、研究への使用を (承諾する ・ 承諾しない)

※研究使用に関して、事前の意思表示の有無に関わらず必ずご記載ください。

私たちは上記の日付で行った凍結保存の中止を希望します。
また、凍結保存期間終了前でも中止手続きを行うことに同意します。

年 月 日

夫 氏名(自署) _____ 診察券番号 _____

妻 氏名(自署) _____ 診察券番号 _____

※ご夫婦それぞれの署名が必要となります。

当院からは、質問事項がない限り患者様にご連絡をすることはございません。

ご不明な点があれば、お電話(078-392-8723)(AM10時～PM4時)(音声案内番号「4」)でのお問い合わせをお願いいたします。なお、記入漏れや不備があっても保存中止の意向が確認できる場合は、保存中止させて頂くことがございます。



HANABUSA
CLINIC

<https://www.hanabusaclinic.com/>

WOMEN'S

当院では個人情報保護法に基づいて医療情報の管理を行っており、個人情報の保護に厳重な注意を払っています。

凍結保存中止同意書

医療機関控え

下記二つの枠内に必ずご記入ください

- ・保存中止を希望する凍結日（または再凍結日）をご記入ください。
- ・保存した種類のいずれかに○印をご記入ください。
- ・保存中止を希望する凍結日が複数ある場合は、全ての日付をご記入ください。

英ウィメンズクリニック 院長殿

凍結日

保存した種類

年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)
年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)
年	月	日	(受精卵・卵子・精子・精巣組織)

※凍結日は凍結時にお渡しした同意書または凍結記録を参考にご記入ください。

保存中止後、研究への使用を (承諾する ・ 承諾しない)

※研究使用に関して、事前の意思表示の有無に関わらず必ずご記載ください。

私たちは上記の日付で行った凍結保存の中止を希望します。
また、凍結保存期間終了前でも中止手続きを行うことに同意します。

年 月 日

夫 氏名(自署) _____ 診察券番号 _____

妻 氏名(自署) _____ 診察券番号 _____

※ご夫婦それぞれの署名が必要となります。

当院からは、質問事項がない限り患者様にご連絡をすることはございません。

ご不明な点があれば、お電話(078-392-8723)(AM10時～PM4時)(音声案内番号「4」)でのお問い合わせをお願いいたします。なお、記入漏れや不備があっても保存中止の意向が確認できる場合は、保存中止させて頂くことがございます。

「ヒト初期胚における染色体分配異常および発生能低下の原因の解明」

研究概要説明文書

この文書は、理化学研究所を代表研究機関とする本研究の概要をわかりやすく説明するためのものです。

本研究については、本概要版および別紙の説明文書をご確認いただいた上で、「凍結保存中止同意書」における研究利用の可否についてご判断ください。「凍結保存中止同意書」において研究への使用を「承諾する」を選択された場合には、治療に使用しないこととなった受精胚が、本研究を含む当院で実施される研究に使用される可能性があります。本研究への使用を希望されない場合や、一度承諾した後に研究利用の撤回を希望される場合には、11.問い合わせ先までお申し出ください。

より詳しい研究内容、個人情報の管理方法、研究データの取扱い等については、別紙の「説明文書」に記載しておりますので、必要に応じてご参照ください。

はじめに

当院では、体外受精治療で作成された受精胚のうち、治療には使用されず廃棄予定となった受精胚を用いて、初期胚発生に関する研究を行っています。

この文書は、研究の内容についてご説明するものです。

本研究への協力は自由意思によるものです。研究への協力を希望されない場合でも、診療や今後の治療に不利益が生じることは一切ありません。

ご不明な点がありましたら、文末の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究の名称

研究課題名：

「ヒト初期胚における染色体分配異常および発生能低下の原因の解明」

本研究は、倫理審査委員会の審査・承認を受け、研究機関の長の許可を得て実施されています。

2. 研究の目的

受精卵（胚）は、成長の初期段階で染色体異常を起こすことがあります。染色体異常は、胚の発育停止や妊娠不成立の原因の一つと考えられています。

本研究では、ヒト初期胚において、

- ・ 染色体異常がどのように生じるのか
- ・ 発生能低下がどのように起こるのか

を明らかにすることを目的としています。

この研究により、不妊症の原因解明や、生殖補助医療（体外受精・顕微授精など）の安全性や有効性の向上につながることを期待されます。

3. 研究の方法

本研究では、生殖補助医療の過程で作成された受精胚のうち、治療に使用されず、廃棄予定となった受精胚を研究に使用します。

研究のために新たに受精胚を作成することはありません。

また、本研究のために追加の治療や検査を行うことはありません。

研究では、受精胚を用いて、「遺伝子の働き」「染色体の状態」「細胞分裂の様子」などを解析します。具体的には、DNA・RNA 解析や顕微鏡観察を行い、染色体異常が生じる原因を調べます。

本研究は、2026 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日まで実施予定です。

4. 研究に使用する試料・情報

本研究では、以下を使用します。

- ・ 廃棄予定の受精胚
- ・ 年齢情報

研究機関へ提供される際には、仮 ID を付与した仮名化処理が行われます。

研究機関では、氏名や住所など、個人を直接特定できる情報を扱うことはありません。

5. 研究に参加することによる負担・利益・リスク

本研究は、治療に使用されない受精胚および診療情報を用いる観察研究であり、新た

な治療や検査は行いません。

そのため、身体的な負担や健康上の危険はありません。

一方で、ご自身の受精胚が研究に使用されることに対して、心理的な負担を感じられる可能性があります。

本研究への参加によって、研究対象者ご本人に直接的な利益はありませんが、将来的に不妊治療や生殖医療の向上につながることを期待されます。

6. 研究への参加は自由です

本研究への協力は自由意思によるものです。

研究への協力を希望されない場合は、お申し出いただくことで、研究対象から除外いたします。また、一度同意された後でも、撤回することが可能です。11. 問い合わせ先までお申し出ください。ただし、すでに解析が完了し、研究データとして統合解析や論文発表、公的データベース登録が行われた後は、データの削除ができない場合があります。研究への協力を希望されない場合や、同意を撤回された場合でも、診療や今後の治療に不利益が生じることはありません。

7. 個人情報の保護について

研究で使用する試料・情報は、仮 ID を用いて管理されます。

理化学研究所および神戸大学では、氏名などの個人情報を取り扱うことはありません。研究結果は学会や論文などで公表される場合がありますが、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

また、DNA・RNA 解析データについては、公的データベース（GEO、NBDC 等）に登録される場合がありますが、いずれも個人が特定できない形で登録されます。

8. 研究結果・研究情報について

本研究で得られた解析結果は、研究目的の基礎的研究データであり、個人の診断や治療に直接利用できるものではありません。

そのため、個別の解析結果について研究対象者へお知らせすることはありません。

また、本研究の研究計画書や研究内容について知りたい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

9. 研究費・利益相反について

本研究は、公的研究費等を用いて実施されます。

研究結果に影響を及ぼす可能性のある企業等との特別な利害関係はありません。

10. その他

本研究は、通常の診療を超える医療行為を伴うものではありません。

そのため、「他の治療方法の選択」「研究終了後の特別な医療対応」「健康被害に対する補償」に該当する事項はありません。

11. 問い合わせ先

英ウィメンズクリニック

研究開発部門 大月純子

倫理委員会事務局担当 山本健児

電話：078-392-8716

【研究代表機関】

理化学研究所 生命機能科学研究センター（BDR）

研究代表者 北島 智也

【共同研究機関】

神戸大学大学院農学研究科

京極 博久

※本研究の詳細な内容については、別紙「説明文書」に記載しております。研究方法、個人情報保護、試料・情報の管理、研究結果の取扱い等についてさらに詳しく知りたい場合は、そちらをご参照ください。